

「主な取組」検証票

施策展開	5-(6)-イ	新産業の創出や産業のグローバル化を担う人材の育成	施策	① 地域づくりに取り組む人材の育成	
			施策の小項目名	—	
主な取組	沖縄らしい風景づくり促進事業(地域景観の形成を図る人材の育成)			実施計画記載頁	422
対応する主な課題	②地域の持続的な活性化に向けては、地域の良さを再認識し、地域の様々な魅力ある資源を具体的な事業に結びつけ、地域活動の広がりをとおして、地域の活性化を主導できる人材が求められている。				

1 取組の概要(Plan)

取組内容		年度別計画				
良好な景観創出のための仕組みづくりを目的として、風景・まちなみの再生を先導する地域に根ざした風景づくりリーダー等を育成する。		H29	H30	R元(H31)	R2(H32)	R3(H33)
		300人				
実施主体		県				
担当部課【連絡先】		土木建築部都市計画・モノレール課 【098-866-2408】				
		景観形成人材育成(地域人材、地域を支援・景観を形成する専門家の育成)				

2 取組の状況(Do)

(1)取組の進捗状況 (単位:千円)

予算事業名		H26年度					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画																																							
主な財源	実施方法	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額	当初予算額	主な財源																																										
一括交付金(ソフト)	委託	54,919	73,904	55,305	23,141	14,664	26,076	一括交付金(ソフト)				○H30年度:「沖縄の風景づくりに係る人材育成計画」に基づき、県内6地区において風景づくりサポーター及び地域景観リーダー育成のための講習会等を開催した。 ○R元(H31)年度:人材育成計画に基づき、県内6地区において風景づくりサポーター及び地域景観リーダー育成のため講習会等を開催する。																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">予算事業名</th> <th colspan="5">H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th colspan="2">R元(H31)年度</th> <th>平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画</th> </tr> <tr> <th>主な財源</th> <th>実施方法</th> <th>決算額</th> <th>決算額</th> <th>決算額</th> <th>決算額</th> <th>決算見込額</th> <th>当初予算額</th> <th>主な財源</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>○H30年度: — ○R元(H31)年度: —</td> </tr> </tbody> </table>													予算事業名		H26年度					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画	主な財源	実施方法	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額	当初予算額	主な財源							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○H30年度: — ○R元(H31)年度: —
予算事業名		H26年度					H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元(H31)年度		平成30年度活動内容と令和元年度(平成31年度)の活動計画																																							
主な財源	実施方法	決算額	決算額	決算額	決算額	決算見込額	当初予算額	主な財源																																												
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○H30年度: — ○R元(H31)年度: —																																								

活動指標名	H30年度				H30年度	進捗状況	活動概要	
実績値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	実績値(A)			計画値(B)
講習修了数	887人	567人	415人	457人	718人	300人	100.0%	H30年度 14,664 順調 活動概要 平成24年度に策定した「沖縄の風景づくりに係る人材育成計画」に基づき、県内6地区(首里金城地区、壺屋地区、浜比嘉地区、宇豊見城地区、座間味地区、竹富島地区)において風景づくりサポーター及び地域景観リーダー育成のための講習会等を開催した。 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 講習修了数は、平成30年度の計画値300人(延べ人数)に対して実績値718人(延べ人数)と計画値を大幅に上回った。 風景づくりに係る人材育成が実施されることにより、良好な景観形成に必要な人材が育成され、沖縄らしい風景づくりに寄与する。
実績値	—	—	—	—	—	—	—	
実績値	—	—	—	—	—	—	—	
実績値	—	—	—	—	—	—	—	
(2)これまでの改善案の反映状況								
平成30年度の取組改善案				反映状況				
①地域住民の景観への関心を高めるため、地元市町村と連携を図りながら各地区でワークショップ等を開催し、地域景観協議会設立に向け引き続き取り組んでいく。				①人材育成においてワークショップを6回(6地区)開催するなど、地域の風景づくり活動を行う地域景観協議会設立等に向けた支援を行ったが、地域住民との合意形成には時間を要するため、協議会の設立まで至っていない。				

様式1(主な取組)

3 取組の検証(Check)

(1)推進上の留意点(内部要因、外部要因の変化)

○内部要因

・地域人材育成の円滑な実施にあたっては、地元市町村との連携が必要不可欠である。

○外部環境の変化

・多くの地域住民は、風景・まちなみづくりへの関心が高くないとの市町村からの意見もあり、地域景観協議会の設立には至っておらず、風景づくりに係る人材育成後、育成された人材が活動できる体制が整備できていない。

(2)改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

・地元市町村と連携の上、地域住民の景観への関心を高める必要がある。

4 取組の改善案(Action)

・地域住民の景観への関心を高めるため、地元市町村と連携を図りながら各地区でワークショップ等を開催し、地域景観協議会設立に向け引き続き取り組んでいく。